

## ソーシャルクリニック巡回型サテライト・オフィス 参加学生の声

### ■実習生の声 ————— 国際協働グループ3年 前田 晴香

私は北海道教育大函館校に入学した当初から「地域活性化」や「まちづくり」に興味を持っており、巡回型サテライト・オフィスに参加させていただきましたが、非常に学ぶところの多い活動でした。活動を通して得たものは、大きく分けて2つあります。

1つ目は地域の課題を直接聞き、地域への問題意識が生まれたことです。観光客によるゴミのポイ捨ての問題、地域と学校との連携の大切さや難しさ、地域活性化への若い力の重要さなど、現在進行形で地域が抱えている課題について意見交換をしたことで自分自身に問題意識が生まれ、解決に向けて考える機会を得ました。

2つ目は「地域の魅力を見つける目」を養ったことです。活動を通して、観光客や学生の「地域に対する外からの視点」は大切に、住んでいる人には見えていない多くの魅力があることを知りました。教育大函館校には地元を離れ、大学進学をきっかけに遠くから函館に来ている学生が多くいます。教育大函館校の学生の新たな視点で地域の魅力を発見することで、地域へ良い影響を与え、学生も良い学びとなる相互利益の活動であったと感じます。

ぜひ、来年度も巡回型サテライト・オフィスに参加し、地域についての学びを深めていきたいと思っています。



七飯町巡回SCにて（令和4年8月29日）

### ■実習生の声 ————— 国際協働グループ3年 森田 実咲

巡回型サテライト・オフィスに参加したきっかけは、「観光コンシェルジュ実習（P55・5章 科目概要⑧で詳述）」を履修しており、先生にお声がけいただいたことでした。初めて参加したときには、入ったことのない振興局での開催で、雰囲気も分からず、とても緊張しましたが、振興局や役場の方と先生方の意見交換を聞き、たくさんのことを学びました。普段の講義では経験できない、貴重な機会をいただくことができました。

観光コンシェルジュ実習についての発表を通して、授業を振り返ることができました。また、この発表を聞いて、質問や提案をしていただき、より良いガイドにするためにどのようなことができるのかについて考えるきっかけとなりました。

意見交換では、それぞれの地域のニーズをお聞きして、地域が困っている問題について知ることができました。また、地域の困りごとに対して、学生の力が求められる場合もあると分かりました。それに加えて、地域の方は、「学生に対してできることがあるならしてあげたい」という思いを持ってくださっているということも分かりました。地域と学生との協働によってできることが多くあると感じたため、地域から提供していただいている機会をより大切に、積極的に地域に貢献していきたいと思っています。



福島町巡回SCにて（令和4年10月24日）